令和４年度　飯塚市立小中一貫校 頴田校　９年間教育活動プラン（ダイアモンドプラン）

学力向上部 か

目　標	基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それを活用する力をもった子どもの育成(学力ﾃｽﾄ全国・県平均)		
期	前期（1 年～4 年）	中期(5 年～7 年)	後期(8 年～9 年)
各期の目標	○ 基礎的・基本的な学習内容の取得に取り組むことができる。 ○ 学校と家庭の連携による指導の下、宿題などの家庭学習に取り組むことができる。	○ 学習でつまずいた内容に対して、克服するためのスキルを習得することができる。 ○ 宿題などの家庭学習に主体的に取り組むことができる。	○ 自ら課題を見つけ、その克服に向け自ら家庭学習に取り組むことができる。
取り組み方針	○ 徹底反復学習をすすめ、基本的・基礎的な学力を習得させるとともに、活用力を育成する学習活動を行う。 （つまずきを的確に把握した補充学習、主体的・対話的で深い学びの実践、ＩＣＴの活用） ○ 自ら学習に取り組む習慣をつくる。（基本的生活習慣の習得・家庭学習（予習・復習）の充実・家読の奨励） ○ 検証改善サイクルによる授業改善(CAP-DO)の実施 ○ 思考力・判断力・表現力を育成するために、知識構成型ジグソー法に取り組む。 ○ 「地域とともに『ふるさと』の未来を創り出す子どもの育成」というテーマで主題研修を行う。		
各期の取組	朝学習の実施		
	家庭学習プリント	自学ノートの取り組み（かいた９ノート・自学ノート）	
	かいたっ子タイム	かいたっ子タイム	かいた9ノートコンクール・定期考査の取り組み・パスポート問題
	知識構成型ジグソー法		

豊かな心育成部 い

目　標	自らを律しつつ、感謝する心、相手を思いやる心をもつ、心豊かな子どもの育成		
期	前期（1 年～4 年）	中期(5 年～7 年)	後期(8 年～9 年)
各期の目標	○話をせずに時間いっぱい掃除をすることができる。 ○元気に、相手の目を見て挨拶ができる。	○下級生の手本となれるように時間いっぱい、隅々まで掃除ができる。 ○自分から元気に、相手の目を見て立ち止まって挨拶ができる。	○「自分たちの環境は自分たちで美しくするという意識をもち、自らすすんで掃除ができる。 ○TPO や相手を意識し、明るく相手の目を見て挨拶ができる。
取り組み方針	○9 年間の連続した人権教育の推進（自他を大切にし、人権感覚を身につけた子ども　※「あおぞら２」・「かがやき」・ＳＥＬ8－Ｓの活用） ○清掃活動の充実（きれいな学校） ○基本的な生活習慣づくり		
各期の取組	あいさつ運動		
	サイレント掃除の取組		
		中期縦割り清掃	
	「おやこでぐんぐん」の取り組み		グローイングアップシート

健やかな体育成部 た

目　標	健全な精神とたくましく生きる体力が身についた子どもの育成		
期	前期（1 年～4 年）	中期(5 年～7 年)	後期(8 年～9 年)
各期の目標	○体を動かすことを楽しむことができる。 ○栄養のバランスと自分に適した分量に気をつけて食事をする態度を育てる。	○基礎体力の土台をつくる。 ○自ら、栄養のバランスと自分の体に合った分量を考えて食事をする態度を育てる。	○基礎体力を高める。 ○自己の食生活の管理・改善していく資質・能力の基盤を育成する。
取り組み方針	○小中連続した体力向上の取組の充実（６分間サーキットレーニング・外遊びの推奨・家庭への働きかけ） ○食育の充実（子どもの育成・家庭への働きかけ、残菜０を目指す）		
各期の取組	体育の時間における「新かいたサーキット」の実施		
	給食オリエンテーション（準備・調理・調理員さんの紹介）		
	給食完食・残食調査の取組		
	中期駅伝大会（５・６・７年生）		
	給食感謝週間の取組		

夢開拓部 かいた９

目　標	本物・未来志向で夢に向かって自己実現のできる子どもの育成			
期	前期（1 年～4 年）		中期(5 年～7 年)	後期(8 年～9 年)
各期の目標	○学級や身の回りの課題に目を向け、自分の力で課題解決に取り組むことができる。 ○将来の夢や希望をもつために、計画づくりの必要性に気付いたり手順を理解したりすることができる。		○学級・学校の課題に目を向け、課題解決に向けて必要な情報を収集し、課題解決を図ることができる。 ○将来の夢や希望をもち、高い目標を立てて努力したり、自分の長所を伸ばしたりすることができる。	○地域・社会の課題に目を向け、課題解決に向けて計画を立て、実施・評価・改善することができる。 ○将来の夢や希望をもつために、自らの生き方を模索したり、自分の意志と責任で進路を選択したりすることができる。
取り組み方針	○児童会・生徒会連携による取り組みを進める ○９年間の系統性を持ったキャリア教育の実施（手本・かっこいい中学生を目指す） ○本物・未来志向のある教育実践（本物・未来志向の体験学習の実施）			
各期の取組	スパイラルタイム　・　各期に応じた体験活動（あいさつ いっぱい運動・かいた９遠足・ランチルーム交流など）			
	①　きせつとなかよし　②えがおのひみつ たんけんたい　③頴田のじまんを伝えよう	④みんなにやさしいまち 二分の一成人式をしよう	⑤頴田の産業 PR 大作戦　⑥未来の自分について考えよう ⑦ペッパープログラミング教育　住み続けられるまちづくり	⑧これからの頴田のためにできること ⑨将来の自分とふるさと頴田